

平成 30 年度 歯学会大会のご案内

平成 30 年度日本歯科大学歯学会大会・総会を以下の通り開催いたします。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

- 日 時 : 平成 30 年 6 月 2 日 (土) 11:00~16:30 (予定)
- 会 場 : 日本歯科大学 生命歯学部 富士見ホール・展示室

■ メインテーマ 『デジタル歯科の最前線』

平成 24 年に CAD/CAM により作製されたハイブリッドレジン冠が健康保険に導入され、デジタル歯科の臨床応用への道筋が明らかとなりつつある。現在の補綴物作製に用いられる CAD/CAM システムは、石膏模型のデジタルスキャンから始まり、ハイブリッドレジンでは、最終補綴物の切削加工が行われるが、この他に、セラミックスブロックやワックスの切削加工による鋳造用パターンの作製なども既に臨床応用されている。最新の話題としては、口腔内スキャナーや 3D プリンターの歯科応用があげられる。

そこで、今回は、ほぼ各社の製品が出そろった感のある口腔内スキャナーについて、現状と問題点を明らかとし、さらに歯科応用の途上にある 3D プリンターによる積層造形法の現状を知ることで、デジタル歯科の未来を予測することを目的として企画を立案した。

- ◆ 基調講演 : 「歯科用 CAD/CAM の現状と課題」(仮題)
高橋 英和 先生
(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医歯理工学専攻口腔機材開発工学教授)
- ◆ シンポジウム
「口腔内スキャナーの現状と課題」(仮題)
堀田 康弘 先生 (昭和大学歯学部歯科理工学講座准教授)
「切削法による CAD/CAM の現状と課題」(仮題)
白鳥 沙久良 先生 (日本歯科大学生命歯学部歯科補綴学第 2 講座助教)
「3D プリンターの歯科応用の現状と課題」(仮題)
石田 祥己 先生 (日本歯科大学生命歯科学助教)
- ◆ 学術研究奨励賞受賞講演
- ◆ 研究・症例発表:ポスター展示

大会長 : 宮坂 平 (日本歯科大学生命歯学部歯科理工学講座教授)
準備委員長 : 青木 春美 (日本歯科大学生命歯学部歯科理工学講座准教授)
お問い合わせ先 : TEL 03-3261-8697 haruaoki@tky.ndu.ac.jp